作成日：2025 年　6 月　20 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

入退院支援ツールの導入による退院支援の変化に関する研究
１．研究の対象および研究対象期間 2025 年 7 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日に昭和医科大学横浜市北部病院総合サポートセンターにて退院支援を受けた患者さん
２．研究目的・方法 本研究は、入退院支援ツールの導入が退院支援に与える影響を明らかにすることを目的としています。具体的には、ツール導入前後における退院支援手法や相談先の変化等について定量的に評価を実施します。また、ツール活用により退院支援過程がどのように変化したかを分析し、今後の退院支援体制の改善に資する知見を得ることを目指します。そのため、本研究では昭和医科大学横浜市北部病院に入院し、総合サポートセンターによる退院支援を受けた方のデータを取得します。患者データは、「４．研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。
３．研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 入院日、退院日、退院支援依頼日、退院支援開始日、退院先決定日、退院先、退院支援における関係機関との連絡状況を調査します。
５．外部への試料・情報の提供 該当しません
６．研究組織 研究責任者　　昭和医科大学横浜市北部病院総合サポートセンター　　佐藤裕一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院総合サポートセンター　　氏名：佐藤裕一
住所：神奈川県横浜市都筑区茅ケ崎中央 35-1　　電話番号：045-949-7205